

### 防災対策の見直しを

地震と津波に対する意見集約会

3月11日の大津波警報発令時に、各町内会で実施した避難活動の反省点や改善点、検討が必要な点などを今後の市の防災計画の見直しに反映してもらうため、4月7日に意見集約会を開催しました。

53町内会から63人が出席し「サイレンの音が、何を表しているのかわからなかった」「広報車の広報内容が聞き取れなかった」「しっかりとした情報伝達をしてほしい」「津波を想定した避難所になっていないので、防災マップを見直してほしい」など市に対して活発な意見が出されました。



生活安全部会  
部会長 江口 武利

### 地域の子どもの安全を守る

新入学児童の交通事故防止

通学路や交通ルールに慣れていない新入学児童のために、各町内会では通学区域での交差点や横断歩道、車の通行の多い危険な場所での交通指導を始めました。入学式翌日から、黄色いカバールのランドセルを背負い、高学年の児童の引率で通学する新1年生に「おはよう」「車に気を付けて」と声掛けを行っています。



生活安全部会  
部会長 江口 武利

### 安心・安全な地域づくりを推進

市連合町内会定期総会

4月27日、平成23年度登別市連合町内会定期総会を市民会館で開催しました。本年度の主な重点推進事業は次のとおりです。

- ◆本年度の重点推進事業◆
- 町内会未加入世帯への加入促進
- 個人情報保護法の研修会の開催
- 女性役員まちづくり研修会の開催（女性の視点を生かした地域づくり）
- 登別地獄まつり半世紀記念事業への協力（町内会鬼踊りへの参加と町内会の市内温泉利用促進）

詳しくは、各町内会の会長を通じてお知らせいたします。ご理解とご協力をお願いします。



総務部会 部会長 佐藤 弘子  
事業部会 部会長 三浦 忠夫

### 沿道を花でいっぱい

赤鬼歓迎像 花苗の植え込み作業



道央自動車道登別東インターチェンジ出入り口付近の赤鬼歓迎像の花壇に、市職員と登別温泉・登別地区連合町内会会員、観光協会の約40人がビオラとパンジーの花苗約1千500株で湯けむりのマークを描きました。維持管理を続け、夏にはインパチェンスを植える予定の花壇は、観光客や道行く人の心を和ませています。

環境衛生部会  
部会長 岸 明司